

平成27年度事業計画書

(自 平成27年4月1日～至 平成28年3月31日)

公益財団法人双葉電子記念財団

平成27年度事業計画書

自 平成27年 4月 1日

至 平成28年 3月 31日

I. 基本方針

我が国の経済活動は、昨年続く円安で、収益が改善した企業がある一方、特定企業や個人消費において、そのデメリットの影響が徐々に出つつある状況にあります。国内は依然続く東日本大震災からの復興対策、今後発生すると思われる自然災害へのリスク対策、引き続いてのエネルギー対策、国外では、環太平洋連携協定（TPP）を始め、日本を取り囲むアジア諸国との国際的な政治・経済摩擦の厳しさが日本経済へ及ぼす影響は、ますます予断を許さない状況です。

当財団は、平成24年 8月 1日、全国展開できる公益財団法人に生まれ変わり、次年度は財団設立30周年を迎える時期となりました。引き続き設立趣旨に基づき自然科学技術の研究者や学生、青少年の創造性育成活動への助成事業を行うことにより、将来の我が国を背負っていく人材の育成に努めます。

また今年度は、新たな公益財団法人として、その目的を達成するための事業活動内容の見直しや顕彰事業など新規事業の実施準備のため、定款変更認定等の行政庁への対応を含め、一層の効率的・効果的な自然科学・技術の教育研究促進および産業振興の奨励に寄与する事業運営に努めて参ります。

平成27年度は以下の諸事業を推進することといたします。

II. 事業内容

1. 自然科学技術・研究助成事業

日本全国の試験研究機関、大学等が応募できることとし、従来の応募申請の実績のある大学および本年度は更に主要大学にも応募書類の郵送を行うと共に、財団ホームページを通じ、我が国の産業基盤に関係する埋もれた萌芽的な自然科学・技術を発掘し助成を行います。またこれまで不十分であった、助成決定後の活動として、過去に助成を受けた研究施設等を訪問し、財団助成金による研究内容・設備等の確認や情報交換等を併せて行います。

なお、平成27年度に助成金を受けられた研究者の方々には、当財団のホームページ上で紹介すると共に平成28年7月8日（金）開催予定の研究成果発表会において其の研究の一端をご発表いただき、かつ研究成果を年報に掲載することにより、広く周知を図ることとします。

また、本年度も以下の通り研究助成金の交付及び贈呈式並びに成果発表会等を行います。

<平成27年度助成金額>

A 区分：200万円以下/件、B 区分：100万円以下/件で実質研究助成金総額2,744万円。

(なお、継続申請者は3年まで、累計で3回までとします。)

<研究助成金贈呈式>

本年度も平成27年7月3日(金)に平成27年度に助成金を受けられる研究者の方々に対し、研究助成金受領表彰式を千葉市美浜区のホテルスプリングス幕張において開催いたします。また併せて、平成26年度に助成金を受領された研究者の研究成果の一端をご発表いただきます。

なお、研究成果の内容については、当財団の年報および財団ホームページに掲載すること等により周知を図ります。

2. 奨学金給付事業

昨年度と同様に、千葉県又はその周辺(関東地域)における大学院博士後期課程に在籍、若しくは千葉県内に居住し県内外の大学院博士後期課程に在籍する大学院生を対象に募集を行います。また、前年と同様に海外からの留学生も対象とします。平成27年度の募集に当たっては、従来の応募申請実績のある大学には応募書類の郵送を行うと共に、財団ホームページを通じ募集を行いました。

<平成27年度対象者>

月額7万円 7名

3. 青少年創造性開発育成事業

次世代を担う青少年に、科学する楽しさ、創造する面白さを体験・学習する場として、公益社団法人 発明協会が推進する「青少年創造性開発育成事業」に協賛し、茂原市に設立されている「茂原少年少女発明クラブ」活動事業等を引き続いて支援します。

また、県内の高等学校工業教育研究会(略称:千工研)や工業高等学校が行うロボット技術を競う大会への支援、茂原市教育委員会生涯学習課が主体で実施する「自然科学実験イベント」等の科学技術教育活動を引き続いて支援します。また、千葉大学主催の「高校生理科研究発表会」への支援を行います。また、千葉大学大学院生を対象に、ベンチャービジネスに繋がるアイデアコンテストである「なのはなコンペ(学生版)」への支援を行います。

本年度は特に、演示講義「ブロック玩具で学ぶ質量分析器の仕組み」への助成を行います。

4. 顕彰事業の創設

社会における当財団活動の一層の理解と知名度の向上、並びに当財団の設立趣旨に沿った活動実績を持つ研究者・産業人の活動を讃えてより励みとするため、財団賞を創設する件について昨年より意見交換などを進めてきましたが、本年度より開始すべく、より具体的なスケジュール設定の中で、顕彰事業の創設・選考の実施を試みます。

5. 財団事務局内の整備

ここ数年、公益財団法人の交流を通して他の公益財団法人とも親交を密にして情報収集を図ると共に、公益財団法人としての行政庁提出関係の書類の作成及び整備を行い、平成27年1月22日、移行認定後最初の立ち入り検査を受け、「特段の問題点はない」との評価を受けました。今後は引き続いてこれまでの当財団資料の整理、並びに過去の助成成果のデータベース化を進めるとともに、事務処理の効率化・簡素化、当財団のPR並びに当財団の存在価値を高めるための財団活動の模索を進める。

正味財産増減計算書(予算) (平成27年度 収支予算書)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当期予算(A) H27/4/1~H28/3/31	前期予算(B) H26/4/1~H27/3/31	増 減 (A)-(B)	摘 要
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	85,096,276	78,585,024	6,511,252	
基本財産受取配当	84,646,276	78,135,024	6,511,252	
基本財産受取利息	450,000	450,000	0	
特定資産運用益	40,000	40,000	0	
特定資産受取利息	40,000	40,000		
経常収益計	85,136,276	78,625,024	6,511,252	
(2) 経常費用				
事業費(公益目的事業会計)	71,092,684	71,034,438	58,246	
給料手当	13,136,006	14,094,400	△ 958,394	
その他人件費(顧問料・慰労金)	2,399,994	2,106,666	293,328	お歳暮等は雑費へ顧問料増
福利厚生費	255,200	243,200	12,000	
旅費交通費	500,000	400,000	100,000	
通信運搬費	384,000	480,000	△ 96,000	
消耗什器備品費	240,000	240,000	0	
消耗品費	633,600	633,600	0	
修繕費(保守リース代)	374,400	374,400	0	
印刷製本費	80,000	80,000	0	
光熱水料費	249,600	230,400	19,200	
賃借料	1,968,000	1,968,000	0	
支払助成金(研究助成事業)	31,946,942	31,081,886	865,056	選考会関係費増
支払助成金(奨学事業)	10,384,942	10,801,886	△ 416,944	
支払助成金(青少年創造性育成事業)	8,540,000	8,300,000	240,000	被災復興支援・演示講義助成増
管理費(法人会計)	8,585,200	8,741,666	△ 156,466	
給料手当	3,284,002	3,523,600	△ 239,598	
その他人件費(顧問料・慰労金)	599,998	526,666	73,332	
福利厚生費	63,800	60,800	3,000	
会議費	1,308,000	2,572,000	△ 1,264,000	役員報酬費を別項目に
役員報酬費	1,057,000	0	1,057,000	
通信運搬費	96,000	120,000	△ 24,000	
消耗什器備品費	60,000	60,000	0	
消耗品費	158,400	158,400	0	
修繕費	93,600	93,600	0	
印刷製本費	20,000	20,000	0	
光熱水料費	62,400	57,600	4,800	
賃借料	492,000	492,000	0	
雑費	1,290,000	1,057,000	233,000	
経常費用計	79,677,884	79,776,104	△ 98,220	
評価損益等調整前当期経常増減額	5,458,392	△ 1,151,080	6,609,472	
当期経常増減額	5,458,392	△ 1,151,080	6,609,472	
2. 経常外増減の部				
当期一般正味財産増減額	5,458,392	△ 1,151,080	6,609,472	
一般正味財産期首残高	60,349,573	28,592,719	31,756,854	
一般正味財産期末残高	65,807,965	27,441,639	38,366,326	
II 指定正味財産増減の部				
指定正味財産期首残高	404,193,000	436,056,596		
指定正味財産期末残高	404,193,000	436,056,596	△ 31,863,596	
III 正味財産期末残高	470,000,965	463,498,235	6,502,730	

正味財産増減計算書内訳表(予算) (平成27年度 収支予算書)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計		法人会計	内部取引 控除	合計
	公1	共通	小計	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	76,586,648	0	76,586,648	0	0	8,509,628	0	85,096,276
基本財産受取配当	76,181,648		76,181,648		0	8,464,628		84,646,276
基本財産受取利息	405,000		405,000			45,000		450,000
特定資産運用益	36,000	0	36,000	0	0	4,000	0	40,000
特定資産受取利息	36,000		36,000		0	4,000		40,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0
受取利息(普通預金)	0					0		0
雑収入	0		0		0	0		0
経常収益計	76,622,648	0	76,622,648	0	0	8,513,628	0	85,136,276
(2) 経常費用								
事業費	71,092,684	0	71,092,684	0	0		0	71,092,684
給料手当	13,136,006		13,136,006		0			13,136,006
その他人件費(顧問料・慰労金)	2,399,994		2,399,994					2,399,994
福利厚生費	255,200		255,200		0			255,200
旅費交通費	500,000		500,000		0			500,000
通信運搬費	384,000		384,000		0			384,000
消耗什器備品費	240,000		240,000		0			240,000
消耗品費	633,600		633,600		0			633,600
修繕費(保守リース代)	374,400		374,400		0			374,400
印刷製本費	80,000		80,000		0			80,000
光熱水料費	249,600		249,600		0			249,600
賃借料	1,968,000		1,968,000		0			1,968,000
支払助成金(研究助成事業)	31,946,942		31,946,942		0			31,946,942
支払助成金(奨学事業)	10,384,942		10,384,942		0			10,384,942
支払助成金(青少年創造性育成事業)	8,540,000		8,540,000		0			8,540,000
管理費						8,585,200	0	8,585,200
給料手当						3,284,002		3,284,002
その他人件費(顧問料・慰労金)						599,998		599,998
福利厚生費						63,800		63,800
会議費						1,308,000		1,308,000
役員報酬費						1,057,000		1,057,000
通信運搬費						96,000		96,000
消耗什器備品費						60,000		60,000
消耗品費						158,400		158,400
修繕費						93,600		93,600
印刷製本費						20,000		20,000
光熱水料費						62,400		62,400
賃借料						492,000		492,000
雑費						1,290,000		1,290,000
経常費用計	71,092,684	0	71,092,684	0	0	8,585,200	0	79,677,884
評価損益等調整前当期経常増減額	5,529,964	0	5,529,964	0	0	△ 71,572	0	5,458,392
当期経常増減額	5,529,964	0	5,529,964	0	0	△ 71,572	0	5,458,392
2. 経常外増減の部								
当期一般正味財産増減額	5,529,964	0	5,529,964	0	0	△ 71,572	0	5,458,392
一般正味財産期首残高	54,314,616		54,314,616		0	6,034,957		60,349,573
一般正味財産期末残高	59,844,580	0	59,844,580	0	0	5,963,385	0	65,807,965
II 指定正味財産増減の部								
指定正味財産期首残高	363,773,700		363,773,700		0	40,419,300		404,193,000
指定正味財産期末残高	363,773,700	0	363,773,700	0	0	40,419,300	0	404,193,000
III 正味財産期末残高	423,618,280	0	423,618,280	0	0	46,382,685	0	470,000,965